

Panasonic®

ポータブルCDプレーヤー

Portable CD player

取扱説明書

Operating Instructions

品番 SL-CT540

もくじ

操作の前に

安全上のご注意	2
付属品の確認	6
電源の準備	6
ホールド機能	9

CDを聞く

まず聞いてみましょう

(基本の操作)	10
---------	----

便利な使いかた

予約順に聞く(プログラムプレイ)	12
くり返し聞く(リピートプレイ) / 順不同に聞く(ランダムプレイ)	13
好みの曲から聞く(スキッププレイ)	14
音質を変える	14

耐振機能について

<small>アンチスキップシステム</small> (ANTI-SKIP SYSTEM)	15
--	----

リモコンで操作するには	16
-------------	----

ご参考

別売り品と組み合わせて使う	17
各部のなまえ Operating Instructions	18
使用上のお願い	20
CDについて	20
主な仕様	21
お手入れ	21
保証とアフターサービス	22
故障かな!?	裏表紙



このたびは、ポータブルCDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。



保証書別添付

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



危険

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

充電式電池



危険

充電は、本機（本体と付属の AC アダプター）を使う



本機以外で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

.....
はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない



電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

警告

⊕ と ⊖ をショートさせない



電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。
電池には安全のためビニールをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

本体

警告

分解・改造しない



本体が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
点検や修理は、販売店にご相談ください。

分解禁止

バイクや自動車、自転車などの運転中は、ステレオインサイドホンで使用しない
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
歩行中(特に、踏切や横断歩道)でも周囲の交通に十分注意してください。
交通安全のため自動車運転中はCD プレーヤーを操作しないでください。



注意

ステレオインサイドホン使用時は音量を上げすぎない



耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ステレオインサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



ひび割れ、変形したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使わない
高速回転しますので、飛び散ったり、飛び出したりして、けがの原因になることがあります。
接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。



異常に温度が高くなるところに置かない



本体表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。

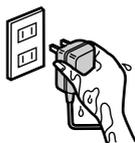
AC アダプター

警告

ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない



ぬれ手禁止



感電の原因になります。

コード・プラグを破損するようなことはしない



傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 (AC) 100 V 以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

長期間使用しないときは、AC アダプターを抜いてください。

プラグは根元まで確実に差し込む

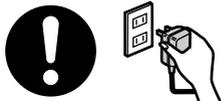


差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

注意

抜き差しは AC アダプター本体を持つ



コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。

付属の AC アダプターを使う



指定外の AC アダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。

カーオーディオとの接続について

警告

運転に支障をきたすところに取り付けない



前方視界や運転操作を妨げるところに取り付けると、交通事故の原因になります。

カー電源アダプターのヒューズは指定のヒューズを使う



交換時に指定外のヒューズを使うと、火災の原因になります。

電池

注意

電池は正しく取り扱う



⊕ と ⊖ は正しく入れる

長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使い方をしない



新・旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない

加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない

ネックレスなどの金属物といっしょにしない

乾電池が入った外付乾電池ケースについても同様です。

被覆のはがれた電池は使わない

取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。

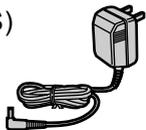
万一液もれが起これば、販売店にご相談ください。

液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

付属品の確認

付属品

AC アダプター
(RFEA415J-1S)



充電式ニカド電池：2個
充電式電池ケース(RFC0062-X)か
ら取り出してご使用ください。



ステレオインサイドホン
(L0BAB0000124)



リモコン
(N2QCBD000009)



外付乾電池ケース
(RFA1572-H)



付属品の買い替えについて
サービスルートでお買い求めいた
だけます。上記かっこ内の品番で、
お買い上げの販売店にご注文くだ
さい。(充電式電池は別売り品をお
買い求めください。⇒7ページ)

別売り品でお買い求めいた
だけるもの
「別売り品と組み合わせて使う」
(⇒17ページ)をご参照ください。

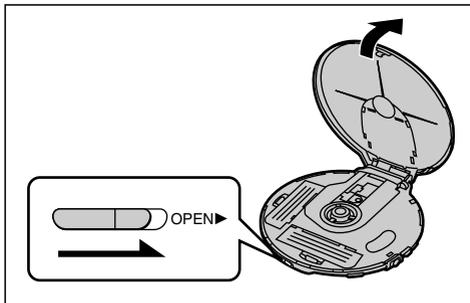
電源の準備

充電式電池で使うには

付属の充電式電池は、必ず充電してからご
使用ください。

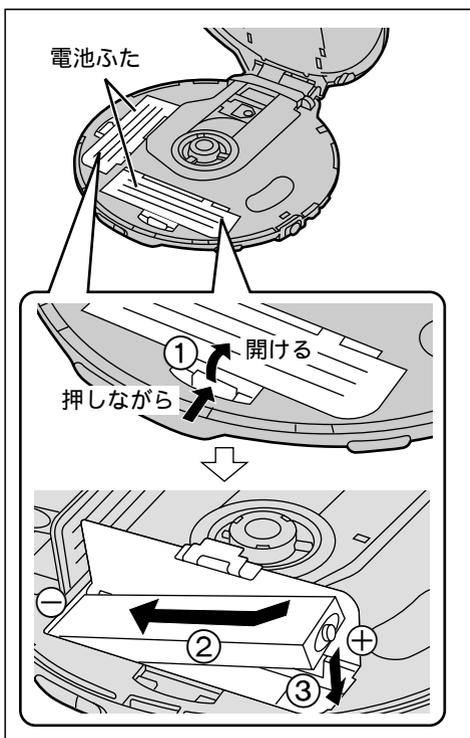
充電のしかた

1 ふたを開ける

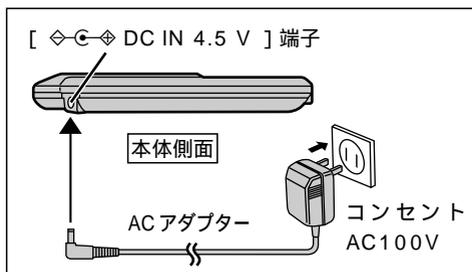


2 電池ふたを開け、充電式電池を2個 本体に入れる

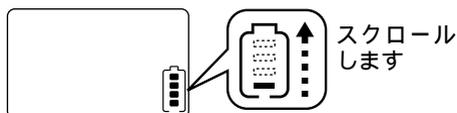
付属または指定の別売り充電式電池以外
は、充電できません。



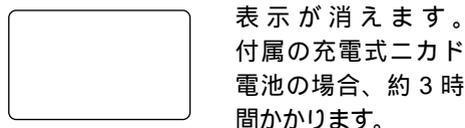
3 ACアダプターを接続する



充電開始!



充電完了



4 充電終了後、[◆ ◆ DC IN 4.5 V] 端子とコンセントからACアダプターを抜く

お知らせ

電源切状態(⇒11ページ)でのみ充電できます。(演奏中は充電できません。) 充電中、ACアダプターと充電式電池は熱を持ちますが、異常ではありません。充電終了後、ACアダプターをコンセントから抜いた後、本体の[◆ ◆ DC IN 4.5 V] 端子に接続したまま放置しないでください。(充電された電池が消耗してしまいます。)

充電時間と演奏可能時間

使用充電式電池	充電時間	演奏時間
充電式ニカド電池	約3時間	約10時間
ニッケル水素充電式電池(別売り)	約8時間	約2.2時間

継ぎ足し充電できます

パナソニックの充電式電池は、電池残量を使いきらなくても、継ぎ足し充電が可能です。充電しても持続時間が極端に短いときは充電式電池の寿命です。(充電可能回数は約300回)

充電式電池の買い替えは(別売り品)必ず下記の品番をお買い求めください。

- 専用充電式ニカド電池：
RP-BP61、P-1FPS/1B
- 専用ニッケル水素充電式電池：
HHF-1PSC/1B

本機を動作させるには、充電式電池が2個必要です。お買い替えのさいには2個お求めください。

充電式ニカド電池とニッケル水素充電式電池について

使用済みの電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで下記マークのあるリサイクル協力店へお持ちください。



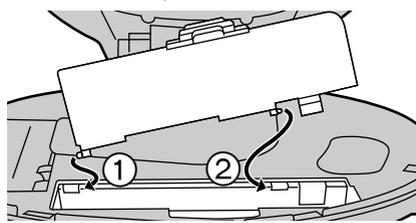
電池の取り出し方

○側の端部を押すと矢印の方向に持ち上がる



電池のふたがはずれたら

本体両側の穴にふたの凸部をしっかりとめ込む。(しっかりとめ込まずに電池ふたを閉めて、ディスクを入れると、ディスクに傷がつくおそれがあります。)



電源の準備 (つづき)

乾電池で使うには

付属の外付乾電池ケースに単3形アルカリ乾電池 (LR6) を2本入れて本体に取り付けます。

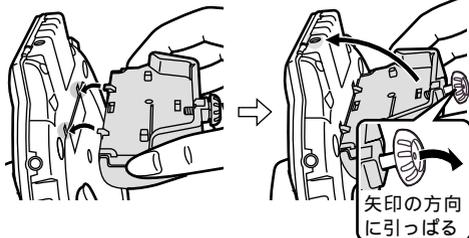
1. 外付乾電池ケースのふたを開け、乾電池を入れる

⊖側を先に入れてください。



2. 本体に取り付ける

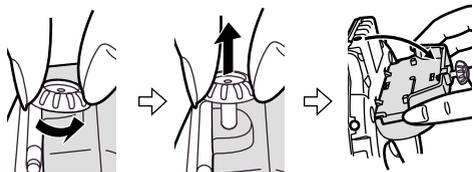
本体底面の凹部2カ所にケースの凸部をはめこんで、ケースを本体底面にぴったりと合わせる。



3. ねじで止める



取り外すときは

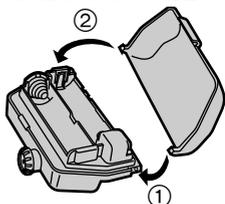


お知らせ

本体に充電式電池を入れなくても外付乾電池ケースの電池のみで演奏できます。

外付乾電池ケースのふたがはずれたら

ふたの両側の凸部をケース本体側の穴にはめ込む



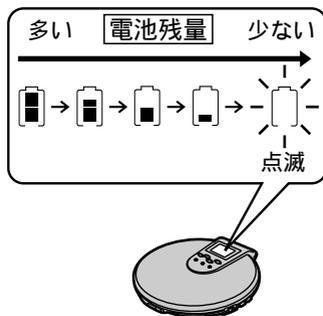
お願い

外付乾電池ケースに乾電池を入れ、本体に充電式電池を入れて使うときは、それぞれ新品の乾電池とフル充電の充電式電池を使用してください。

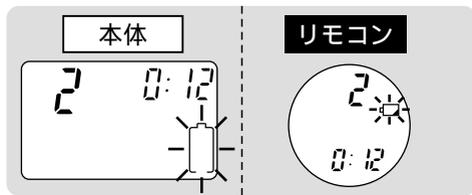
外付乾電池ケースをご使用時は、ACアダプターを取り外しておいてください。

電池残量表示について

本体の表示パネルに、次の5段階で表示されます。



電池残量表示が点滅したら



電池が消耗しています。しばらくすると電源が切れます。

改めて充電するか、新しい乾電池に交換してください。

お知らせ

ACアダプターが接続されていると、電池残量表示は表示されません。

極端に低温の場所での使用や、とび越し、早送り、早戻し中は一時的に少なく表示されたり、点灯していても正しく動作しないことがあります。

電池残量表示が上記の状態になってからの演奏可能時間は、電池の種類によって異なります。当社指定以外の充電式電池を使用すると、電池残量表示が表示されないことがあります。

ホールド機能

長時間演奏を楽しむには

充電式電池と乾電池を併用してください。
併用する充電式電池の種類により演奏期間は、以下ようになります。
充電式ニカド電池と併用時：約 50 時間
ニッケル水素充電式電池と併用時：約 62 時間

AC アダプターで使う

AC アダプターを接続する
接続のしかたは、「充電式電池で使うには」
の手順 3 (⇒7 ページ)を参照してください。

必ず付属の AC アダプター (EIAJ 規格・
極性統一形プラグ付) をご使用ください。
付属以外の AC アダプターを使用すると故障
の原因になることがあります。

長期間使用しないときは

節電のため本体の電源を切り、AC アダプ
ターを、本体の[◆G◆ DC IN 4.5 V]
端子とコンセントから抜いておくことを
おすすめします。[、OPR OFF] を押
して電源を切った状態でも、AC アダプタ
ーが約 1.8 W の電力を消費しています。

カー電源アダプター (別売り) で使う

必ず当社指定のカー電源アダプターをご使
用ください。(詳しくは、17 ページを参
照してください。)

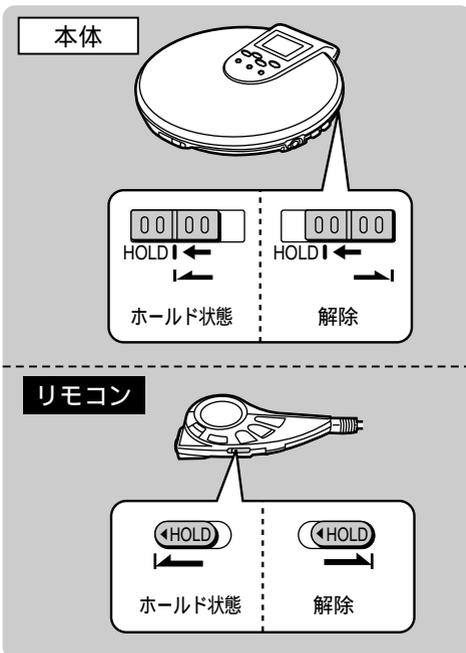
カー電源アダプターを使って自動車内で充
電することもできます。

お願い：

操作中に本体が動作しなくなるなど、異
常が起きたときは AC アダプター、電
池などすべての電源をいったん取り外し
てください。

誤ってボタンを押しても、ボタン操作を受
け付けないようにする機能です。(ただし、
ふたの開閉はできます。)

次のようなことを防ぎます
知らない間に電源が入る。(電池が消耗
する。)
使用中に演奏が中断する。



本体のホールド機能とリモコンのホールド
機能は、別々に働きます。

“hold” / “” 表示について

本 体：ホールド状態のとき各操作ボタン
を押すと“hold”と表示します。
ただし、(電源切状態) (⇒ 11
ページ) のときは [▶▶▶] を押
したときのみ表示されます。

リモコン：ホールド状態にすると、“”
と表示します。

ただし、(電源切状態) (⇒ 11
ページ) のときはリモコンの
[■▶] を押したときのみ表
示されます。

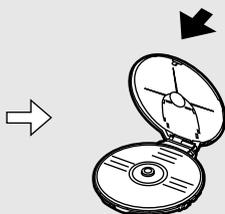
まず聞いてみましょう (基本の操作)

1 [OPEN▶]つまみをスライドさせてふたを開け、ディスクを入れる

ラベル面を上



カチッと音がするまでディスクの中央穴付近を指で押さえる



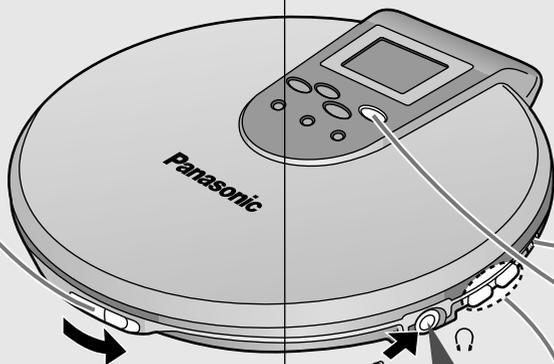
ふたを閉める

しっかり差し込む



2 リモコンとステレオイヤホンをつなぎ、[]端子に接続する

注 プラグはグッと奥まで差し込む
差し込みがゆるいと音が鳴ってもリモコン操作ができません。



しっかり差し込む

プラグタイプ：
ステレオミニ (M3)

リジューム機能

停止状態 または **電源切状態** のあと、本体の [▶||] またはリモコンの [■/▶] を押すと前回停止した曲の頭から演奏が始まります。

お知らせ

次の場合は1曲目から始まります。
停止状態でふたの開け閉めを行ったとき
電源切状態でディスクを交換したとき
電源切状態でディスクを交換したとき、リジューム機能が働く場合があります。
曲の終わり近くで電源を切ったときは、次の曲から演奏が始まる場合があります。
リジューム機能は自動的に働きます。機能を解除するスイッチはありません。

5 音量を調整する

音量レベルは0～25の範囲で調整できます。(押し続けると連続して切り換わります。) 音量レベル表示中に押すと切り換わります。(通常表示中に押すと現在の音量レベルが表示されます。)



(大)

(小)

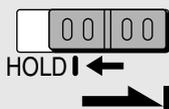


(右)R (左)L



ステレオインサイドホンコードの長い方を右耳に(首の後ろを通す)

3 ホールド状態を解除する



4 [▶|||]を押す

電源が入り、演奏が始まります。

演奏中の曲番(99まで表示可能。)



一曲ごとの演奏経過時間

全曲の演奏が終わると自動的に停止します。

CD-Rの再生できます。
CD-RWの再生はできません。

操作

演奏を一時停止する



演奏を止める
停止状態



電源を切る
電源切状態



前後にとび越す
スキップ

演奏中にポンと押す
前曲の曲頭に戻るには[◀◀]を2回押してください。



演奏中に押し続ける

再開するときにはもう一度押す



総曲数 総演奏時間



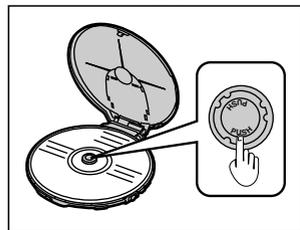
プログラムプレイ(12ページ)中は、予約された曲の順序で前後にとび越します。ランダム、ランダムリピートプレイ(13ページ)中は、演奏し終わった曲にとぶことはできません。プログラムプレイ(12ページ)や1トラックリピート、ランダム、ランダムリピートプレイ(13ページ)中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

“NO DISC”表示について
ディスクが入っていないとき、またはディスクが装着不完全な状態で[▶|||]を押すと、約30秒間表示します。

“OPEN”表示について
ふたを開けると、約10分間表示します。(ただし、電源切時には表示しません。)

オートパワーオフ機能について
停止状態で約10分間放置すると、電池の消耗をさけるため、自動的に電源が切れる機能です。(ただしディスクが入っていないときは約30秒で電源が切れます。)

ディスクを取り出すには(プッシュリリース)
ディスクの回転が停止したあと[PUSH]ボタンを押してディスクの固定を解除してください。(ディスクを保護するため、演奏中はふたを開けないでください。)



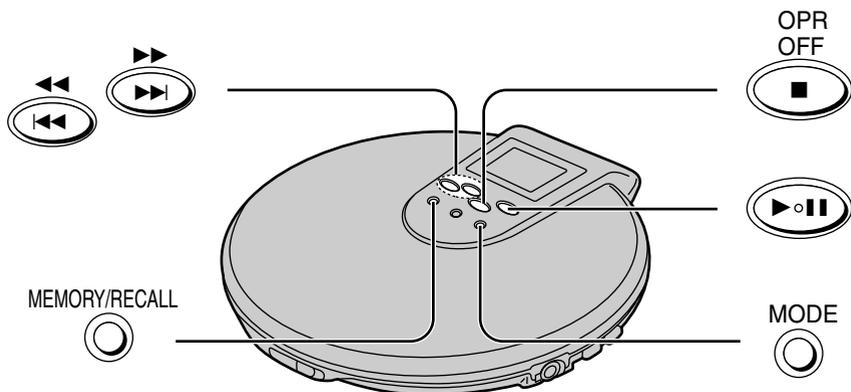
お願い

本体内部に異物を入れないでください。

CDを聞く

ROT5648

便利な使いかた

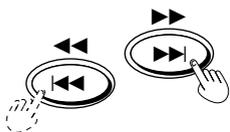


予約順に聞く (プログラムプレイ)

最大 24 曲まで予約できます。

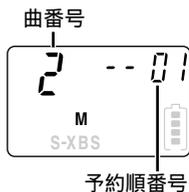
準備： **停止状態** にする (➡11 ページ)

1 好みの曲番を選ぶ



2 予約する

MEMORY/RECALL



(表示パネルに“M”表示と予約順の番号が表示されます。)

3 手順 1, 2 をくり返し、好みの曲番を予約する

4 [▶||] を押す



同じ曲を続けて予約するには
手順 2 のあと、[MEMORY/RECALL]
をもう一度押す。

“ f ” が表示されたら
これ以上の予約はできません。(予約曲
数が 24 曲を超えています。)

予約内容を確認するには
演奏中に [MEMORY/RECALL] を
押す。(表示パネルに、予約された曲番
が順に表示されます。)

予約をすべて取り消すには
[, OPR OFF] を押す。

お知らせ

リピートプレイ、ランダムプレイ (13
ページ) のうち、いずれかの演奏モード
に設定しているとき、左記の手順 1, 2 を
行うと演奏モードの設定は解除されます。

くり返し聞く（リピートプレイ）／順不同に聞く（ランダムプレイ）

演奏中または停止状態のときに押す



押すたびに以下のように切り換わります。

- 1トラックリピート ←
- 1曲をくり返す
- ↓
- オールトラックリピート
- 全曲をくり返す
- ↓
- ランダム
- 全曲を順不同に1回演奏し自動的に停止する
- ↓
- ランダムリピート
- 全曲を順不同に選んでくり返し演奏する
- ↓
- 解除(表示なし)

プログラムプレイ中は

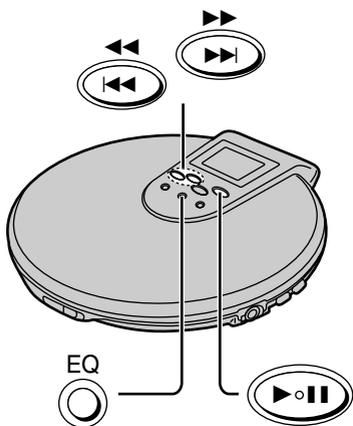
- 1トラックリピート ←
- 1曲をくり返す
- ↓
- メモリーリピート
- 予約された全曲をくり返す
- ↓
- 解除(“M”表示のみ)

お知らせ

停止状態でランダム、ランダムリピートを選んだ場合、[▶▶]を押して最初の曲を変えることもできます。(どの曲からスタートしても全曲を演奏します。)

プログラムプレイ(12ページ)中は、ランダム、ランダムリピートは選べません。リモコンの[MODE]を押すと、一瞬音が途切れますが、故障ではありません。

便利な使いかた（つづき）



好みの曲から聞く （スキッププレイ）

準備：（停止状態）にする（⇒11 ページ）

1 好みの曲番を選ぶ

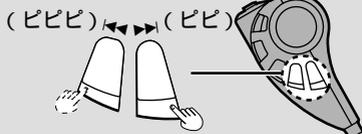


2 [▶▶] を押す

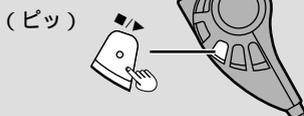


リモコンの場合

1



2



選んだ曲からディスクの最終曲まで順に演奏して自動停止します。

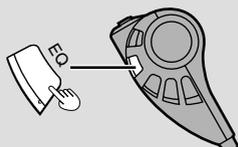
音質を変える

演奏中または停止状態のときに押す



リモコンの場合

（ピッ）



本体とリモコンのパネルの表示が、押すたびに以下のように切り換わります。

S-XBS ←

迫力ある重低音で聞く

↓

TRAIN【電車ポジション】

電車内での迷惑な音もれや、長時間使用したときの聞き疲れを軽減する

↓

LIVE

まるで、コンサートホールで聞いているような効果をもたらす

↓

解除（表示なし）

お知らせ

この機能は、[OPT OUT/OUT]（光デジタル/アナログ出力）端子にケーブルを接続した状態では働きません。

ケーブルを接続すると、設定は解除されます。（ケーブルを抜くと、もとの設定に戻ります。）

ケーブルを接続した状態で[EQ]を押しても、設定は変わりません。（リモコンの[EQ]を押すと「ピピピピ」という音が鳴り、操作が無効であることを知らせます。）

耐振機能について (ANTI-SKIP SYSTEM)

アンチスキップシステム
ANTI-SKIP SYSTEMとは

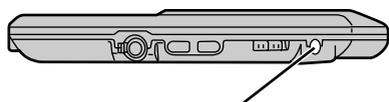
振動を受けたとき、あらかじめためておいた演奏データを使うことで、音の途切れを最小限にする機能です。また通常の振動以外に、ディスクの回転方向の振動にも強いしくみを採用しているため、より強力な耐振性を発揮します。

本機の耐振機能 (アンチスキップシステム ANTI-SKIP SYSTEM) は、以下の使いかたに応じて、自動的に切り換わります。

ステレオインサイドホンでお聞きになるときは
常に約 10 秒間の耐振機能を発揮します。

オーディオシステムに接続するときは

本体側面



[OPT OUT/OUT]
(光デジタル/アナログ出力) 端子

[OPT OUT/OUT] 端子にアナログ
ケーブルを接続すると

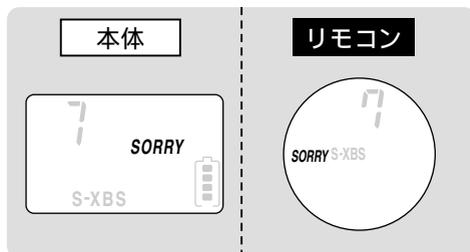
約 3 秒間の耐振機能を発揮します。

[OPT OUT/OUT] 端子にデジタル
ケーブルを接続すると

耐振機能は働かなくなります。

[OPT OUT/OUT] 端子にアナログ、デジタルいずれかのケーブルを接続して、他の機器と接続した場合、デジタル信号の圧縮を行わないため、CD の高音質を損なわずにお楽しみ頂くことができます。

連続的な衝撃を受けると



“SORRY” 表示がでて、演奏が途切れてしまいます。

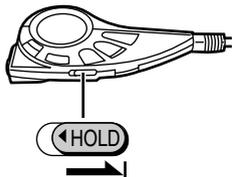
お知らせ

耐振機能動作中は、演奏データを蓄えるとき、ディスクの回転数を上げるので、回転音が多少大きくなることがあります。10 秒間の耐振機能はデジタル信号圧縮技術を使用しています。

リモコンで操作するには

リモコン操作の前に

リモコンがホールド状態になっている場合、必ず解除しておいてください。



[本体側がホールド状態でもリモコンは操作できます。]

操作確認音について

リモコンの操作ボタンを押すたびに、「ピッ」などの確認音が鳴ります。確認音の鳴り方については、右表にある()内で説明しています。(右表以外の操作時の確認音については13、14ページをご覧ください。)

表示パネル照明について

リモコンのボタン操作時に約5秒間明るくなり、暗い所で見るのに便利です。ただし、ホールド状態のときは点灯しません。

表示の確認をするには
(表示パネルの照明をつける)
リモコンの[◀HOLD]つまみの位置を切り替えると、約5秒間照明がつきます。

音量調整について

音量は、音量レベル表示中に[+, VOLUME, -]を押すと切り換わります。(通常の表示中に押すと、現在の音量レベルが表示されます。)

最小または最大の音量レベルに達すると、確認音は「ピピ」と鳴ります。

お知らせ

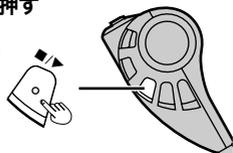
[OPT OUT/OUT]端子にケーブルを接続した状態では、音質効果(➡14ページ)、音量調整の機能は働きません。[EQ]または[+, VOLUME, -]を押すと「ピピピピ」という音が鳴り、操作が無効であることを知らせます。

リモコンの基本操作

演奏を始める

電源切または停止状態のときに
ボンと押す

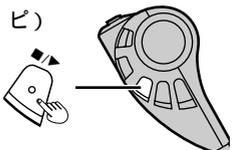
(ピッ)



演奏を止める

演奏中にボンと押す

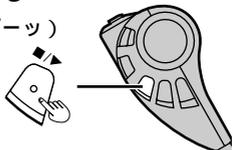
(ピッ ピ)



電源を切る

演奏中または停止状態のときに
長押しする

(ピッ ピーッ)



前後にとび越す

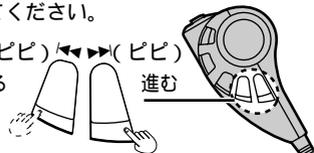
演奏中にボンと押す

前曲の曲頭に戻るには2回[◀◀]を押してください。

(ピピピ) ◀◀ ▶▶ (ピピ)

戻る

進む



早送り・早戻しする

演奏中に押し続ける

音量を調整する

(大)

(ピ)

(小)

(ピ)

音量レベルは0~25までの範囲で調整できます。



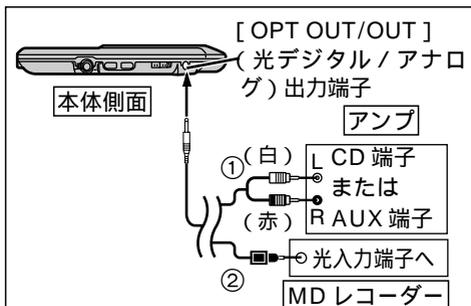
リモコンの便利な使い方

- リモコンでリピート、ランダム機能を使うには
➡13ページ「くり返し聞く(リピートプレイ)/順不同に聞く(ランダムプレイ)」
- リモコンでスキップ機能を使うには
➡14ページ「好みの曲から聞く(スキッププレイ)」
- リモコンで音質を変えるには
➡14ページ「音質を変える」

別売り品と組み合わせて使う

別売り品の品番は、2000年9月現在のものです。品番は変更されることがあります。

オーディオシステムに接続する



- ① ラインコード (別売り)
RP-CAPM3G15, 1.5 m (ピンプラグ用)
RP-CAM3G15, 1.5 m (ミニプラグ用)
- ② 光ケーブル (別売り)
RP-CA2110A, 1 m (光角形プラグ用)
RP-CA2210A, 1 m (光ミニプラグ用)
- () 内は接続先機器のプラグタイプ

光ケーブルを使うときは

電源はなるべく AC アダプターを使用してください。充電式電池や乾電池を使用しても光出力は出ますが、電池の消耗が著しく早くなります。

接続は、オーディオシステムと本機の電源を切った状態で行ってください。

アンプのプレーヤー (PHONO) 端子には接続しないでください。

音量はオーディオシステム側で調整してください。[OPT OUT/OUT] 端子に接続すると、本体、リモコンでの音量調整はできません。[OPT OUT/OUT] 端子に接続すると音質効果 (➡ 14 ページ) が働かなくなります。またヘッドホン端子から音声が出なくなります。

別売りインサイドホンを使う

リモコンに接続できるインサイドホン (ジョイントホン) をお求めください。

- RP-HJ535 / RP-HJ237
(レギュラーサイズ)
RP-HJ335 (新びったりホン)
RP-HJ333 / RP-HJ313
(スモールサイズ)

カーオーディオに接続する

下記の別売り品をお買い求めください。

電源の接続には

カー電源アダプター (SH-CDC9)

カーオーディオシステムへの接続には

カーステレオカセットアダプター
(SH-CDM10A)

お願い

カーステレオカセットアダプター、およびカー電源アダプターは、必ず指定の品番のものをお使いください。

上記の () 内が品番です。

カーステレオカセットアダプターは本体のヘッドホン端子 () に接続し、本体の音量レベルを “ 10 ” に設定してください。

お知らせ

カー電源アダプターを使ってお楽しみいただく場合、エンジンを切ってカー電源を落とすと、音量、音質が初めの設定に戻ることがあります。

カーステレオカセットアダプターの構造上、車種やカーステレオによっては使用できないものもあります。

外部スピーカーで聞く

ステレオスピーカーを本体のヘッドホン端子 () に接続して使う場合、下記の品番のいずれかをお求めください。

RP-SP15/RP-SP18

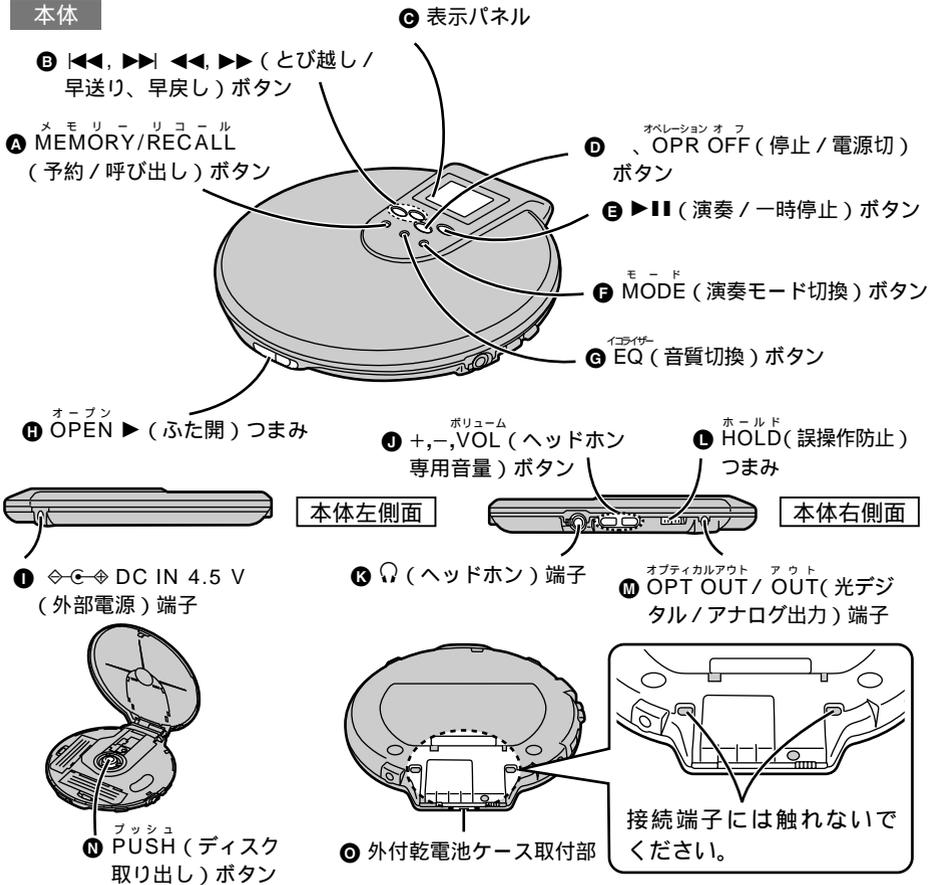
アンプ内蔵 (音を増幅する) タイプ

RP-SP28/RP-SP30

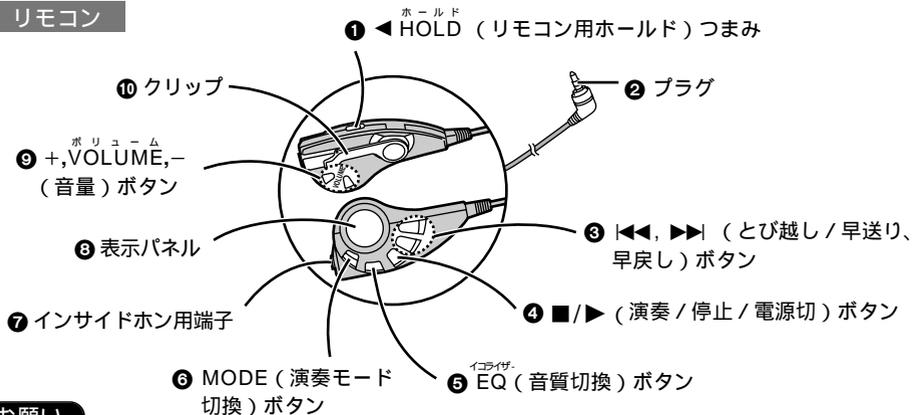
本体の音量レベルは “ 10 ” に設定してください。

各部のなまえ

本体



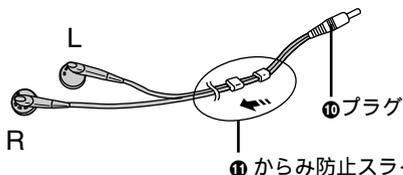
リモコン



お願い

付属以外のリモコンは誤動作の原因となりますので使用しないでください。

ステレオインサイドホン 別売りのジョイントホンでもご使用になれます。(➡17 ページ)



インサイドホンを使わないときに移動させてください。

Main unit

A Memory/recall button (MEMORY/RECALL)

Program up to 24 tracks on the disc in any order you choose.

Program play

After selecting the desired track number, press once.

Check what has been programmed:

Press during play.

B Skip/search buttons (|◀◀, ▶▶| ◀◀, ▶▶|)

▶▶, ▶▶ Forward

◀◀, ◀◀ Backward

Skip forward/backward:

Press during play.

Rapid forward/backward:

Press and hold during play.

C Display

D Stop/operation off button (, OPR OFF)

E Play/pause button (▶||)

In the stop mode : Press once to play.

In the play mode : Press once to pause, press again to resume play.

F Mode button (MODE)

1 track repeat play (1 ↺)

One track is played over and over.

All track repeat play (↺)

All tracks on the disc are repeated.

Random play (RANDOM)

All tracks are played randomly once each then the player stops automatically.

Random repeat play (RANDOM ↺)

All tracks are played randomly over and over.

G Equalizer button (EQ)

S-XBS: For the extra bass sound

TRAIN: Natural quality to the sound and reduces strain and fatigue when you listen for long time. Also, it will lessen the leaking noisy sound disturbing people around you.

LIVE: Reproducing the sound as if it would be heard in a concert hall.

H Open switch (OPEN▶)

I DC IN jack (DC IN 4.5 V)

J Volume control buttons (+, -, VOL)

K Headphone jack ()

L Hold switch (HOLD)

This function prevents the unit from operating even if a button is pressed in error. It prevents situations such as :

A. Play starting accidentally while not in use, causing the batteries to run down.

B. Play is interrupted while the unit is in use.

M Optical digital/line out jack (OPT OUT/OUT)

N CD release button (PUSH)

Press to release the disc.

O Battery case holes and terminals

Do not touch the battery case terminals

Wired remote control

1 Hold switch (◀HOLD)

2 Plug

3 Skip/search buttons (|◀◀, ▶▶|)

4 Play/stop/operation off button (▶/▶)

5 Equalizer button (EQ)

6 Mode button (MODE)

7 Earphone jack

8 Display

9 Volume control buttons (+, VOLUME, -)

10 Clip

Stereo earphones

10 Plug

11 Slider

Slide up to prevent entangling of the cord when the stereo earphones are not in use.

使用上のお願い

本体

以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。

強い衝撃や落下

雨に濡らす

風呂場など、湿気の多いところでの使用

倉庫など、ほこりの多いところでの使用

暖房器具の近くなど、温度が高いところでの使用

インサイドホン

迷惑にならない適度な音量でお楽しみください。

本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

充電式電池

充電は、5 ~ 40 の場所で行ってください。

初めて充電するときや、長期間使用しなかった後では、充電しても通常の演奏時間より短いことがあります。その場合は、何回か充・放電させてください。通常の状態に戻ります。

CD について



このマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など特殊形状のCDは演奏できない場合があります。また演奏できる場合でも継続してご使用になると、本体の故障の原因となります。

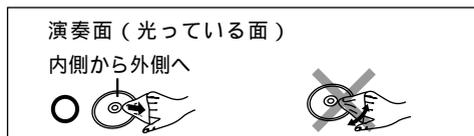


持ち方



汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき

次のような場所はさけてください。

直射日光の当たるところ

湿気やほこりの多いところ

暖房器具の熱が直接当たるところ

自動車のダッシュボードの上や、リアウィンドウの近く

取扱上のご注意

CD そのものの破損の原因となるほか、本体の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

鉛筆やボールペンなどで字を書かない

レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない

傷つき防止用のプロテクターなど、当社指定外の市販品は使わない

紙やシール、ラベルを貼らない

シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCDは使わない

主な仕様

オーディオ部
チャンネル数： 2チャンネル（ステレオ）
周波数特性： 20 Hz ~ 20 kHz
 (+ 0.5 dB ~ - 1.5 dB)
出力電圧： 0.6 Vrms (50 k 負荷時)
SN比： 96 dB以上 (EIAJ)
ワウ・フラッター： 測定限界以下 (EIAJ)
DAコンバーター： 1ビットMASH
ヘッドホン出力レベル：
 最大 9 mW + 9 mW/16 負荷 (可変)
信号フォーマット
標準化周波数： 44.1 kHz
ピックアップ
光源： 半導体レーザー
波長： 780 nm
総合
電源： DC 4.5 V
消費電力： 2.3 W
 (付属ACアダプター使用)
充電時の消費電力： 3.8 W
最大外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行)：
 130 × 20.2 × 138.7 mm (EIAJ)
質量： 約 180 g (付属充電式電池含む)
 約 134 g (電池含まず)
使用温度範囲： 0 ~ 40
充電温度範囲： 5 ~ 40

演奏時間 (EIAJ 規格)

使用電池	演奏時間
Panasonic 単 3 形アルカリ乾電池 (2本、付属乾電池ケース使用時)	約 40 時間
付属充電式ニカド電池	約 10 時間
推奨ニッケル水素充電式電池	約 22 時間
付属充電式ニカド電池 + Panasonic アルカリ乾電池 (付属乾電池ケース使用時)	約 50 時間
推奨ニッケル水素充電式電池 + Panasonic アルカリ乾電池 (付属乾電池ケース使用時)	約 62 時間

充電式電池フル充電時

付属充電式ニカド電池：約 3 時間

推奨ニッケル水素充電式電池：約 8 時間

(温度 25 °C で、EQ 機能を解除し、水平に安定した状態で使用したとき)

演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。

電源「切」時の消費電力

..... 1.8 W (AC のとき)

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

お手入れ

本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤 (中性) を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

アルコールやシンナーは使わないでください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

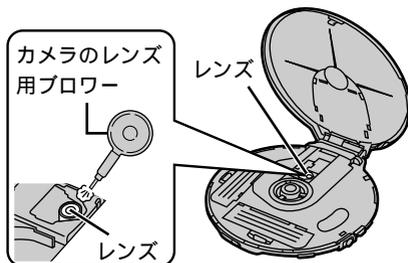
レンズのお手入れ

ふたを開け、図のようにレンズをクリーニングしてください。万一指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。

推奨品：レンズクリーナーキット (SZZP1038C)

お知らせ

CD タイプのレンズクリーナーはご使用になれません。



保証とアフターサービス (よくお読みください。)

修理・お取り扱い・お手入れ
 などのご相談は・・・
 まず、お買い上げの販売店へ
 お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合・・・
 修理は、サービス会社・販売会社の
 「修理ご相談窓口」へ！
 その他のお問い合わせは、「お客様
 ご相談センター」へ！
 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必
 ず確かめ、お買い上げの販売店からお受
 け取りください。よくお読みのと、保
 存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼されるとき
 裏表紙の「故障かな!？」に従ってご確
 認のあと、直らないときは、まずACア
 ダプターを抜いて、お買い上げの販売店
 へご連絡ください。

保証期間中は
 保証書の規定に従って、お買い上げの販
 売店が修理させていただきますので、恐
 れ入りますが、製品に保証書を添えてご
 持参ください。

保証期間を過ぎているときは
 修理すれば使用できる製品については、
 ご希望により有料で修理させていただきます。
 ただし、ポータブルCDプレーヤー
 の補修用性能部品の最低保有期間は、製
 造打ち切り後8年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機
 能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み
 修理料金は、技術料・部品代・出張料な
 どで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および
 部品交換・調整・修理完了時の点
 検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および
 補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を
 派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル(料金無料)

パナは 365日
 **0120-878-365**



365日/受付9時~20時

Help desk for foreign residents in Japan

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /
 Sundays / national holidays)

Tokyo (03) 3256 - 5444

Osaka (06) 6645 - 8787

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル(全国共通番号)

パナ パナ
 **0570-087-087**



お客様がおかけになった場所から最
 寄りの地区の修理ご相談窓口につな
 がります。呼出音の前にNTTより通
 話料金の目安をお知らせします。
 携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修
 理ご相談窓口へ直接おかけください。
 (ナビダイヤルはご利用頂けません)

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西19条南 1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目 左1号 ☎(0166)31-6151	函館	函館市西桔梗 589番地24(函館 流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市大字ハッ役 字矢作1-37 ☎(017)739-9712	宮城	仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田	秋田市御所野湯本 2丁目1-2 ☎(018)826-1600	山形	山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割 30-3 ☎(019)639-5120	福島	福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎(0243)34-1301

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町 194-20 ☎(028)689-2555	千葉 千葉市中央区 星久喜町172 ☎(043)208-6034
群馬 高崎市萩原町沖中 205-18 ☎(027)352-1109	東京 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5450-7431
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨 甲府市下飯田2丁目 1-27 ☎(0552)22-5171
つくば つくば市花畑2丁目 8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川 横浜市港南区日野 5丁目3-16 ☎(045)840-3155
埼玉 桶川市赤堀2丁目 4-2 ☎(048)729-2102	新潟 新潟市東明1丁目 8-14 ☎(025)286-7725

中部地区

石川 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区 塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井 福井市開発4丁目 112 ☎(0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野 松本市大字笹賀 7600-7 ☎(0263)58-0073	高山 高山市花岡町3丁目 82 ☎(0577)33-0613
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重 久居市森町字北谷 1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目 2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市椎木町 404-2 ☎(0743)59-2770
京都 京都市南区上鳥羽 石橋町20-1 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-1311
大阪 大阪府北区本庄西 1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
米子 米子市米原4丁目 2-33 ☎(0859)34-2129	岡山 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162
松江 松江市西津田2丁目 10-19 ☎(0852)23-1128	広島 広島市西区南観音 8丁目13-20 ☎(082)295-5011
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	山口 山口市鑄銭司 字 鑄銭司団地北447-23 ☎(0839)86-4050

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島 331-1 ☎(088)866-3142
徳島 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛 松山市土居田町 750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園 3丁目48 ☎(092)593-9036	宮崎 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎(0985)85-6530
佐賀 佐賀市本庄町大字 本庄896-2 ☎(0952)26-9151	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
大分 大分市萩原4丁目 8-35 ☎(097)556-3815	鹿児島 鹿児島市与次郎 1丁目5-33 ☎(099)250-5657
	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0600

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをチェック	これでOK!
ふたが閉じない	ディスクは正しく固定されていますか。	カチッと音がするまで指で押さえて固定する。
演奏できない	A. ホールド状態になっていませんか。 B. ディスクは正しく固定されていますか。 C. ディスクに汚れや傷が付いていませんか。 D. 露がついていませんか。	A. ホールド状態を解除する。 B. カチッと音がするまで指で押さえて固定する。 C. 汚れは柔らかい布でふき取り、傷が付いたディスクは取り換える。 D. 約1時間待ってから使用する。
音が聞こえない 音が聞こえにくい 雑音がある	A. インサイドホンプラグまたは、リモコンプラグが奥まで入っていますか。 B. プラグが汚れていませんか。 C. 本機と携帯電話を近づけて使っていませんか。	A. しっかりと差し込む。 B. プラグの汚れをきれいにふきとる。 C. 本機から携帯電話を離す。
1曲目から順番に演奏しない	A. 演奏モードがランダムになっていませんか。 B. 前回ディスクの途中で演奏を止めませんでしたか。	A. ランダム(RANDOM)を解除する。 B. リジューム機能なので問題ありません。
充電できない	A. 付属、または指定の別売り充電式電池をお使いですか。 B. 充電式電池1つで充電しようとしていませんか。	A. 7ページの「充電式電池の買い替えは」参照。 B. 充電式電池は、2つ同時に充電する。
テレビの画面が乱れる ラジオ放送に雑音が入る	本機をテレビやチューナーの近くで使っていませんか。	本機をテレビやチューナーから離して置く。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ () -	お買い上げ日	年 月 日
お客様 ご相談窓口	☎ () -	品番	SL-CT540

松下電器産業株式会社 デジタルAVネットワーク事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2000

RQT5648-S

F0900KK0